

九州大学  
こころとそだちの相談室  
設立十六周年記念特別企画



# 生地新先生 公開スーパージョン

事例タイトル

『性の違和感を訴える高校生との面接過程』

※事例提供者については当日ご紹介いたします

子どもの精神分析的心理療法でご高名な生地新先生をお招きして事例検討を行います。生地先生は日本精神分析学会会長を歴任されるなど、我が国の精神分析を代表する先生の一人です。長く大学教育に携われ、また児童精神科や児童福祉領域の臨床現場でもご活躍です。

おいじ あらた

生地新先生(精神科医・公認心理師・臨床心理士)

1981年山形大学医学部、山形大学大学院医学研究科修了。博士(医学)。

現在、北里大学名誉教授、まめの木クリニック院長。専門は児童青年期精神医学・精神分析学。

著書・訳書『児童福祉施設の心理ケアー力動精神医学からみた子どもの心/岩崎学術出版』

『精神分析と乳幼児精神保健のフロンティア(ロバート・エムディ著 渡辺久子・生地新監訳)/金剛出版』

『週一回サイコセラピー序説:精神分析からの贈り物(北山修・高野晶編/創元社)など。

2022/10/23sun 14:00~16:30

場所：九州大学西新プラザ大会議室(福岡市早良区西新2-16-23)

※オンライン配信はありません

受講料：こだち会員2000円 / 非会員3000円

定員：70名

対象：公認心理師・臨床心理士(受験資格取得者含む)、医師、  
コメディカルスタッフ、臨床心理学を学ぶ大学院生

詳細・お申込は右のQRコード、こだちHP(www.codahi.org)まで

